

# 大森東小学校は『響育』のCSです

## ～学校・家庭・地域の思いを合わせて～

大森東小学校は昭和57年に開校し、令和8年度は節目の45年になります。

本校は海の近くに 있습니다。学校の裏には大田区の「ふるさと浜辺海岸」があります。学区周辺地域は、昭和30年終盤頃まで、大森海苔生産地として知られていた地域でもあり、現在は森海苔について詳しく学べる「大森 海苔のふるさと館」も近くに 있습니다。

緑も豊かで、近隣には大田区の「平和の森公園」もあり、全校の校外学習に活用しています。またここ以外にも学区には大小の多くの公園があります。

海に森（公園）にと自然豊かな場所に位置しています。

特色ある学び

### ふるはま遊び

全校児童でたてわり班を作り、活発な活動を実施しています。地域の立地を生かし、ふるさと浜辺海岸では、たてわり班ごとに浜辺の砂を使ったアート作品を作りみんなで鑑賞し合います。



### 大東米作り

本校には「学校田」があり、5年生が「大東米」（大森東小のお米という意）作りに取り組んでいます。田おこし、代掻き、田植え、稲刈り、脱穀などの体験活動を通して、多くの苦労や喜びも一緒に学んでいます。

案山子づくりや稲刈り後の藁を使って、お正月の飾りも作ります。地域の学習協力者やスクールサポートおおひがしのお力添えをいただきながら学習に取り組んでいます。



## 国際教育の推進

本校は文科省の教育課程特例校の指定を受け、全学年で英語を中心とし OGC 科（おおたグローバルコミュニケーション）を設置しています。OGC 科では、外国語活動・外国語の学習はもちろんですが、日頃から世界を身近に感じ、多様性の良さを発見したり理解を深めたりしながら、世界の平和を願い、自分ができることを自ら発信できるグローバルな人材の育成を目指しています。

☆多異なる国や地域の伝統や文化を尊重し、多様性を認め合える心情の育成  
☆多英語やその他の言語を活用して、自分から積極的に周囲とコミュニケーションを図ろうとする態度の育成などを目指します。

よりよいコミュニケーションを図るため、生活に役立つ英語力の向上も目指していきます。

低学年は、中学年は週 2 時間の OGC 科

高学年は、週 2～3 時間 OGC 科があります。

OGC ティーチャーと外国語指導員（ALT）、学級担任等と OGC 科の学習に取り組めます。



校庭の花壇や学校の周辺には多種の花が咲き、校舎を華やかに飾っています。米作りも花の栽培も保護者のご協力と本校を応援してくださっている地域の方々にご協力をいただきながら、取り組んでいます。これからも地域の学校として、こどもたちが楽しく充実した学校生活を送れるようにしていきます。

April, 2026



大森東小のキャラクター  
うさぎのひがちゃんです

校長 伊東 瑞穂